

美濃和紙ブランドが誇る

数々の商品をごらんあれ。

美濃和紙の歴史は古く、奈良時代には写經用の紙に美濃の紙が使われていたといわれています。奈良の正倉院には、日本最古の紙として、大宝2年(702年)の美濃、筑前、豊前3国の戸籍用紙が所蔵されており、このことから美濃和紙は1300年以上の歴史を有すると考えられています。平安時代になると、紙の普及により品質の高い美濃和紙の需要が増しました。京都の貴族や僧侶たちの手紙などにその名がたびたび現れることから、美濃和紙に対する評価の高さがうかがえます。江戸時代には高級障子紙として評判となり、幕府に障子紙を納め、保護を受けました。また、提灯やうちわなどの工芸品にも用いら

美濃和紙フェア

れるようになり、明治時代にはウィーンやパリの万国博覧会に出品されるなど、海外にも紹介されました。

このように、美濃和紙は長い歴史の中で受け継がれ、美濃市の地域産業として根付いています。昭和60年(1985年)には国から伝統的工芸品に指定。さらに、昭和44年(1969年)に国の重要無形文化財に指定された本美濃紙は、平成26年(2014年)にユネスコの無形文化遺産に「和紙；日本の手漉和紙技術」の一つとして登録されました。清流に育まれた、柔らかく、繊細でありながら強靱で、美しい美濃和紙は、その品質で、いつの時代も高く評価されています。

出典／美濃手すき和紙協同組合

2024
12/2 MON » 12/15 SUN

WORKSHOP

ワークショップを開催します。
詳しくは左のQRコードを読み込んでください。



12/7 SAT・12/8 SUN …… 美濃和紙の彩りクリスマスカード作り(伊勢型紙使用)

12/14 SAT・12/15 SUN …… 薄美濃紙で透明感クリスマスカード作り(蠟引き)



清流の国 THE GIFTS SHOP



公式ホームページ
<https://giftsshop.jp/>



Instagram
[gifu_the_gifts_shop](https://www.instagram.com/gifu_the_gifts_shop)

岐阜県産品販売・情報発信拠点

〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町1-10-1 アクティブG 2F
営業時間/10:00-19:00 定休日/アクティブG休館日 ☎ 058-212-3255